埼玉県

＜報道発表資料＞

産業労働部　イノベーション創造課
創業支援・ＤＸ推進担当 関口、関、儘田
直通 048-830-3788
内線 3788
E-mail: a3770-19@pref.saitama.lg.jp

カテゴリー:お知らせ

令和８年１１月２０日

第４回「埼玉ＤＸ大賞」受賞者決定！
ー表彰式及びＩＴソリューション体験フェアを開催しますー

埼玉県では、県内中小企業等の優れたＤＸの取組を「埼玉ＤＸ大賞」として表彰しており、このたび、第４回「埼玉ＤＸ大賞」の受賞者を決定しました。

また、ＤＸに向けた第一歩として他の事業者のモデルとなる取組を行った企業を、「埼玉ＤＸファーストステップ企業２０２６」として選定しました。

令和９年１月２０日（水）に大宮ソニックシティで、第４回「埼玉ＤＸ大賞」表彰式を開催します。表彰式では、株式会社ヤオコー 執行役員・デジタル統括部長 小笠原 暁史 氏による記念講演も行います。

同日開催の「ＩＴソリューション体験フェア」では、３０社による、企業の課題解決に役立つ製品・サービスの展示・紹介を行うほか、独立行政法人情報処理推進機構（ＩＰＡ）による情報セキュリティ対策に関する講演を実施します。

自社のＤＸ・デジタル化にご関心のある皆様の御来場をお待ちしています。

【第４回埼玉ＤＸ大賞表彰式・ＩＴソリューション体験フェア特設サイト】
https://www.saitamadx.com/4thdxaward-fair-2027/

１ 第４回埼玉ＤＸ大賞受賞者



○ 最優秀賞　１事業者

株式会社日本製衡所

計量器メーカーが自ら開発したクラウドで建設現場の過積載を「出さない」仕組みをつくった３年間

○ 優 秀 賞　２事業者

遠藤ファーム株式会社

ＦａａＳとＡＩで地域農業をアップデート！
多角化経営を支える次世代農業ＡＸ

株式会社コーフク

「使う人が、作る」外食ＤＸ
～現場社員だけの内製アプリ３０本で、人時生産性７．１％向上～

○ 奨 励 賞　３事業者

株式会社興電舎

製造現場発、部署横断のボトムアップＤＸ

株式会社大槇精機

「ＤＸ推進しろ！」なんて指示した事は一度もない

１対１スマイルスタディ

ＤＸ専門人材は、新規採用しなくても育てられる

～大学生アルバイトが担い手になった、塾運営ＤＸ～

○ インフラＤＸ特別賞　２事業者

金杉建設株式会社

３Ｄモデリングの内製化による設計照査の高度化及び

多様な関係者とのＡＲ・ＶＲ・３Ｄプリンタ活用による合意形成

株式会社島村工業

建設ＤＸ活用による若手技術者の育成の取組み

２ 埼玉ＤＸファーストステップ企業２０２６選定企業



昌利紙工業株式会社、株式会社エコプラ、株式会社浦和製作所、
株式会社佐伯工務店、有限会社ＨＡＳＥＧＡＷＡ、
株式会社笠原鉄工所、株式会社チェリービー、
東浦和交通有限会社、株式会社ＭＯＲＥＳ、株式会社佐伯不動産

３ 第４回埼玉ＤＸ大賞表彰式

日時：令和９年１月２０日（水）１０時００分～１２時００分

会場：大宮ソニックシティ　地下１階第２展示場
（さいたま市大宮区桜木町１－７－５）

内容：

（１）埼玉ＤＸ大賞受賞者の表彰
知事から受賞者に表彰状及び副賞を贈呈し、記念撮影を行います。

（２）埼玉ＤＸファーストステップ企業の紹介
選定企業におけるＤＸの取組内容を紹介します。

（３）記念講演
講　師：株式会社ヤオコー
執行役員・デジタル統括部長　小笠原　暁史　氏
テーマ：食品スーパーにおける「実装するＤＸ」
～ヤオコーのＩＴ戦略と組織変革の現在地～

（４）取組事例の発表

最優秀賞受賞者等から、ＤＸの取組内容や成果を発表します。

４　ＩＴソリューション体験フェア

日時：令和９年１月２０日（水）１０時００分～１７時００分

会場：大宮ソニックシティ 地下１階 第２～５展示場

（さいたま市大宮区桜木町１－７－５）

区分	会場	開催時間
展示・体験・相談	第３～５展示場	１０時００分～１７時００分
セミナー・講演	第２展示場	各プログラムの開催時間は下記のとおり

内容：

（１）埼玉ＤＸパートナー３０社によるＩＴソリューションの展示・紹介

製品・サービスの体験や比較、出展企業への相談を通じて、自社の課題に合ったデジタル技術の導入を検討できます。

また、埼玉県産業振興公社のＤＸコンシェルジュによる「ＤＸ無料相談」や、埼玉ＤＸ大賞等の受賞企業の取組紹介も行います。

展示分野	出展企業数	主な展示内容
汎用ツール	９社	グループウェア、ノーコードツール、ＡＩ活用支援など
バックオフィス	６社	会計、人事労務、経理などの業務効率化など
現場作業	６社	電子帳票、ＩｏＴ・ＲＦＩＤを活用した現場作業のデジタル化など
生産管理	６社	生産管理システム、工程管理など
施工管理	３社	施工管理、原価管理、現場の情報共有など

※出展企業・展示内容の詳細は特設サイトに掲載しております。

（２）業務改善事例セミナー

登壇企業：サイボウズ株式会社

テ ー マ：中小企業のＤＸ・ＡＩ活用の今と、これからの進め方
～kintone で実現した業務改善事例～

時　　間：１３時００分～１３時５０分

（３）情報セキュリティ対策に関する講演

講　　師：独立行政法人情報処理推進機構（ＩＰＡ）
テ ー マ：中小企業の情報セキュリティ対策
時　　間：１４時３０分～１５時３０分

※各プログラムの詳細は、特設サイトに掲載しております。

５ 来場申込

来場を希望される方は、以下の来場申込フォームから事前にお申し込みください。

表彰式・記念講演等やセミナー・講演への参加を希望される方は、申込フォーム内で参加するプログラムを選択してください。各プログラムは事前申込制・先着順で、定員に達した場合は受付を終了します。

来場申込フォーム
https://e-ve.event-form.jp/event/143992/saitamadxit_raizyou

※参加無料です。

※原則として、来場者ごとにお申込みください。

６ 主催及び協賛

主　催：埼玉県、埼玉県ＤＸ推進支援ネットワーク
協　賛：株式会社埼玉りそな銀行、株式会社武蔵野銀行、埼玉縣信用金庫、
　　川口信用金庫、青木信用金庫、飯能信用金庫

７ 問合せ先

（全般について）
埼玉県 産業労働部 イノベーション創造課 創業支援・ＤＸ推進担当
電　話　０４８－８３０－３７８８
メール　a3770-19@pref.saitama.lg.jp

（インフラＤＸ特別賞について）
埼玉県 県土整備部 県土整備政策課 建設ＤＸ推進担当
電　話　０４８－８３０－５１９９
メール　a5250-09@pref.saitama.lg.jp

（来場申込について）
埼玉県ＤＸ推進支援ネットワーク事務局
（公益財団法人埼玉県産業振興公社　ＤＸ推進支援グループ）
電　話　０４８－６４７－４０８８
メール　info@saitamadx.com

〈参考〉

●埼玉ＤＸ大賞の概要

埼玉ＤＸ大賞の紹介はこちら
https://www.saitamadx.com/dxaward/introduction_4th/

１　最優秀賞・優秀賞・奨励賞

（１）目的

県内事業者による優れたＤＸへの取組を表彰することで、当該事業者の意欲を向上させるとともに、表彰式等を通じて受賞事例を広く周知することで、他の県内事業者の取組を促進する。

（２）対象

①県内に事業所を置く中小企業又は個人事業主であること。
②デジタル化の取組により、生産性向上や業務効率化、新製品・新サービスの開発などの成果が確認できること。成果については、その効果を取組前と取組後で可能な限り数値により比較できるものであること。
③他の事業主が取り組む上での参考となり、波及効果が期待できる取組を行っていること。

（３）選考方法

埼玉ＤＸ大賞審査委員会（委員長：綿貫　啓一 埼玉大学大学院教授）による審査。

２　インフラＤＸ特別賞

（１）目的

県内事業者による優れた建設ＤＸへの取組を表彰することで、当該事業者の意欲を向上させるとともに、表彰式等を通じて受賞事例を広く周知することで、他の県内事業者の取組を促進するため、埼玉ＤＸ大賞の一部として、インフラＤＸ特別賞を実施する。

（２）対象

①県内に本店又は主たる営業所を有する中小企業又は個人事業主であること。特定企業体による取組の場合は、代表構成員に限る。
②公共機関が発注し、県内で施行されたインフラ分野の公共工事・委託業務を前年度に完成又は完了している事業者であること。
③公共工事・委託業務においてデジタル化の取組により、生産性向上や業務効率化、新製品・新サービスの開発などの成果が確認できること。成果については、その効果を取組前と取組後で可能な限り数値により比較できるものであること。
④他の事業主が取り組む上での参考となり、波及効果が期待できる取組を行っていること。

（３）選考方法

埼玉インフラＤＸ特別賞審査委員会（委員長：中川　雅史 芝浦工業大学教授）による審査。

●埼玉ＤＸファーストステップ企業の概要

埼玉ＤＸファーストステップ企業の紹介はこちら
https://www.saitamadx.com/dxaward/first-step-companies_2026/

１　目的

ＤＸに向けた第一歩となる優れた取組を実施している県内中小企業等を「埼玉ＤＸファーストステップ企業」とし、当該事業者の意欲を向上させるとともに、取組事例を広く周知することで、県内中小企業等の取組を促進する。

２　対象

（１）県内に事業所を置く中小企業又は個人事業主であること。
（２）概ね過去２年以内に初めてデジタルツールの活用にチャレンジし、特定の業務や部門の業務効率化などの成果が確認できること。あるいは、成果が期待できる取組を行っていること。
（３）デジタルツールの活用に当たり、取組の工夫等が確認できること。

３　選考方法

埼玉ＤＸファーストステップ企業審査委員会（委員長：筒井　研多 日本工業大学イノベーション・起業教育センター教授）による審査。

●埼玉県ＤＸ推進支援ネットワーク

埼玉県ＤＸ推進支援ネットワークＨＰはこちら
https://www.saitamadx.com

埼玉県ＤＸ推進支援ネットワークは、県内中小企業のＤＸを推進するため、令和３年に国・県・市、経済団体、金融機関など２７団体が連携して立ち上げた組織です。ネットワークでは構成団体の支援情報をウェブサイトで一元的に発信するとともに、専任の相談員であるＤＸコンシェルジュによる相談や伴走支援、県内外のＩＴ企業等に登録していただいている埼玉ＤＸパートナーとのマッチング、ＤＸ推進人材育成講座の開催等を実施しています。

●埼玉ＤＸパートナーについて

埼玉ＤＸパートナーの紹介はこちら
https://www.saitamadx.com/dx-partner/

「埼玉県ＤＸ推進支援ネットワーク」に登録している、ＩＴ企業・Ｓｉｅｒ・コンサル・教育機関など、県内企業が抱えるＤＸやデジタル化に関する課題に対し、解決策を提案する民間事業者です（４５０社を超える事業者が登録中）。